

想定震度にそなえて

耐震工事はじまる！



小川小学校児童引取訓練

災害時に迎えに来ていただく場合の訓練の様子



小川小学校 1億5708万円 (体育館・管理棟)

西中学校改築準備とあわせて職員の協力体制は



徹底議論
を経て可決

今定例会では、小川町税条例の一部改正など専決処分の承認を求める議案を含めて6件、公平委員候補者の推薦2件、議員提出議案1件が審議され、すべて可決・同意しました。
一般質問は10人が登壇し、当面する諸問題について町の見解や対応をただし、政策提言を行ないました。

課を超えて協力する体制は？
児童の安全確保は？
廃棄物処理の安全徹底は？

《主な質疑》

- 問 小川小学校の耐震工事と西中学校の改築準備が同時に進む中、教育委員会だけでなく、他の課も協力する体制はできているのか。
- 答 町を挙げての大切な工事として、全体でしっかりと取り組んでいきます。
- 問 子どもたちの安全は確保されるのか。
- 答 工事車両の出入り、足場の設置など、十分な配慮をし、絶対に無事故に終わらせません。
- 問 壁や天井など非構造部材の耐震対策は。
- 答 体育館は壁をほとんど取りかえる形の工事になります。
- 問 工事に伴う廃棄物は、法律に基づいて処分されるのか。そのような観点からいけば、環境衛生課とも積極的に協力していくべきではないか。
- 答 建築資材の再資源化法・廃棄物処理のマニフェストに基づき、環境衛生課とも協力し、取り組みたいと考えています。

平成24年度

補正予算

《主な質疑》

- 問 防災計画見直し作成の委託料が計上されているが、具体的に見直すところは。
- 答 被害想定や避難所設置、備蓄品等の内容、広域的な放射能汚染への対応などです。大人用の紙おむつ、女性用の下着、衛生用品、避難所の間仕切り等は現行の中にも含まれていないため、見直しを考えています。避難所の運営に高齢者や女性への具体的な配慮等も盛り込む必要があり、今後検討を重ねて計画づくりを進めます。
- 問 備品購入費が計上されているが、新しく学級ができたのか。
- 答 竹沢小学校で情緒障害児学級を新設。大河小学校と樺台中学校は、発達障害や情緒障害のお子さんを通常学級に在籍しながら支援をしていく通級指導学級教室を新設しました。加配の教員も配置され、それに伴って教育上必要な備品を整備します。

支援学級を
新たに設置

意見書の提出

議員提出議案

国による子ども医療費無料制度の創設と国民健康保険療養費国庫負担金の減額廃止を求める意見書

議員全員賛成で議決し、内閣総理大臣をはじめ関係大臣に提出しました。